

長期滞在型・ロングステイ観光学会

NEWS LETTER

2016 年度 第 3 号 2017 年 2 月 23 日発行 通巻第 3 号 編集人・発行人:野口洋平 (理事会幹事 杏林大学外国語学部) noguchi@ks.kyorin-u.ac.jp

【第1回年次大会】案内

かねてよりご案内のとおり、本学 会初の年次大会を次の要領で開催し ます。会員をはじめ、長期滞在型・ ロングステイ観光に関心を持つ多く の皆さまの参加をお待ちしています。

1. 開催概要

開催日:2017年3月11日(土)

13:00~19:00

会場:帝京大学 八王子キャンパス ソラティオスクエア 5 階

∓192-0395

東京都八王子市大塚 359 番地 アクセス:詳細は下記サイト参照 http://www.teikyo-u.ac.jp/access/h achioji.html

12:00 参加者受付開始12:30 開会式・基調講演開会挨拶:本学会会長 岡本伸之

基調講演

「ロングステイから始まる地方創生」 講演者: 久保成人氏(公益社団法人 日本観光振興協会 理事長) 13:30~15:30 分科会報告セッション

- 長期滞在インフラ構築分科会
- 古民家ロングステイ普及促進 分科会
- ロングステイと旅行医学分科会
- 海外ロングステイの経験者からインバウンドロングステイに対する提言分科会

15:40~17:00 自由主題セッション <学術研究発表>

- ロングステイヤーと非ロング ステイヤーのアイデンティティー効用概念を用いた経済分析とその政策含意 小沢健市
- ・ 観光客の滞在促進へ向けた地域拠点における VR 観光と効果的発信手法に関する研究―キュレーションの視点から 千葉里美
- 国内ロングステイ観光者の過ごし方比較一内成「ホリデーハウス」 VS 北海道「ちょっと暮らし」 畠田展行
- 東南アジアの OTC 医薬品について 溝尾朗 野田一成 白 井拓史 木村英夫

<提案発表>

長期滞在型観光学体系の新たな試論 旭岡叡峻

17:30~19:00 懇親会 (ソラティオスクエア 21F 展望 ラウンジ)

2. 参加申込

(1) 大会参加費

正会員・一般会員:3,000 円 準会員・学生:1,000 円

会員以外: 3,000 円

※ 大会参加費には、「長期滞在型・ロングステイ観光論集」1 冊を含みます。 (2) 懇親会

参加費:4,000円

(3) 申込方法

参加を希望される方は、1月26日にメール配信済みの「事前参加申込書」を2017年2月28日までに大会実行委員会事務局宛に電子メールで送付して下さい。

宛先:asjlt.taikai01@gmail.com

【理事会報告】

①2016 年度 第 4 回理事会

2016 年 12 月 17 日 (土) 15:00~17:00/ (一財) ロングステイ財団 ミーティングスペース/出席者:岡本伸之会長、旭岡叡峻、泉正史、福本佳津子、橋本佳典、柵木鬼美夫、溝尾朗、弓野克彦 (以上理事)、金振晩、鈴木涼太郎、古本泰之、花井友美(以上幹事)、佐藤博之(一般財団法人ロングステイ財団)/欠席者:安島博幸副会長、篠崎宏、丹治朋子、船山龍二、山田美鈴(以上理事)、大下茂、神末武彦(以上監事)、野口洋平、花井友美、古本泰之(以上幹事)/委任状:6通

議事に先だって、岡本会長より 開会の挨拶がありました。

(1) 会員状況の確認

- 正会員 52 名、一般会員 14 名、
 準会員 1 名、 賛助会員 12 団体
 で、増減はありませんでした。
- (2) 全国大会について
- ・ 第1回全国大会の自由主題セッションに7件の応募申し込みがあったことが報告されました。 長期滞在型・ロングステイ観光の発展に意義があるものと認められるかなどを基準に審議した結果、7件すべてが承認されました。
- 自由主題発表者には、発表が理

事会で承認されたことを伝達する際に、審議の基準などを適宜 伝えるなどして、適切に対応するよう留意すべきであることが 確認されました。

- ・ 旭岡理事より、発表者が不足している領域については個別に発表者を探すなど、発表件数をより増やす努力をすることが必要であることが指摘されました。
- ・ 審議の結果、全国大会ではなく 年次大会の呼称を用いることに なりました。
- ・ 大会論文集の名称について審議 され、『長期滞在型・ロングステ イ観光論集』とすることが承認 されました。
- ・ 基調講演者について審議され、 久保成人日本観光振興協会理事 長(前観光庁長官)を第1候補 とし、岡本会長が依頼すること となりました。
- 当日のタイムテーブルについて 審議が行われました。自由主題 セッション7件を参加者全員が 聴講できるよう、1会場で運営 する方針が了承されました。
- (3) 2017 年度の分科会の募集について
- ・ 配布資料をもとに、2017年度分 科会の募集告知文案が示され、 承認されました。
- ・ 2016 年度分科会の報告書フォーマットを事務局にて作成することになりました。
- (4) 総会の日程について
- 2017 年度総会の日程について 審議されました。5月から6月 の週末に開催することで今後 継続して審議することとなり ました。シンポジウムなどを併 催することが提案されました。
- (5) その他
- ・ 財団事務局より、『ロングステイ 調査統計 2016』を学会員向けに 特別割引販売をすることが提案 され、了承されました。

- ・ 旭岡理事より、今後ニューズレ ターなどで、大学における観光 教育を紹介するなど会員向けの 情報発信を強化する必要がある ことが指摘されました。
- ・ 年次大会の準備に関しては、事 務局にて打ち合わせや調整を行 い、適宜理事宛にメール報告を 行うこととなりました。
- ・ 次回理事会は、2017 年 3 月 11 日(土) 10:30~ 帝京大学八 王子キャンパスで行います。

(以上)

【事務局より】

本学会では新規会員を募集しています。お近くに関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

本学会に入会するためには、所定 の入会申込用紙を送付いただいた上 で、理事会で承認された後に入会登 録手続きを行います。入会の通知は、 許可後に郵送にてお送りいたします。 入会希望者は、下記要領をよくお読 みの上、入会申込書を下記事務局ま で郵送して下さい。

「入会のご案内」

http://www.asjlt.jp/entry/entryinfo

■入会について■

ー般財団法人 ロングステイ財団 〒 105-0001 東京都港区虎ノ門 1-12-1 虎ノ門第一法規ビル7階 電話 03-3591-8144 FAX 03-3591-8166 メール info@asjlt.jp

■入会後のお問い合わせ■

帝京大学 経済学部観光経営学科 金研究室

 $\mp 192-0395$

東京都八王子市大塚 359 番地 電話 042-678-3363 メール society@asjlt.jp

【編集人・発行人より】

長期滞在型・ロングステイ観光学 会のニューズレター(会報)では、 会員の皆さんからの情報を募集して おります。

学会の目的に合った情報、会員の あいだで共有すべき情報などをお寄 せいただきたいと思います (掲載の 可否は理事会で決定します)。

編集人·発行人:野口洋平

(杏林大学外国語学部 准教授) 〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1 杏林大学外国語学部 電話 0422-47-8000 (代表) FAX 0422-47-8077 (共用) メール noguchi@ks.kyorin-u.ac.jp